



2021年5月12日

各 位

会社名 HENNGE株式会社

代表者名 代表取締役社長

問合せ先 取締役副社長

小椋 一宏
(証券コード：4475 東証マザーズ)

天野 治夫
(TEL. 03-6415-3660)

＜マザーズ＞投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

記

○開催状況

開催日時 2021年5月12日 17：00～17：30

開催方法 決算説明会（機関投資家・証券アナリスト向け）をオンラインで開催

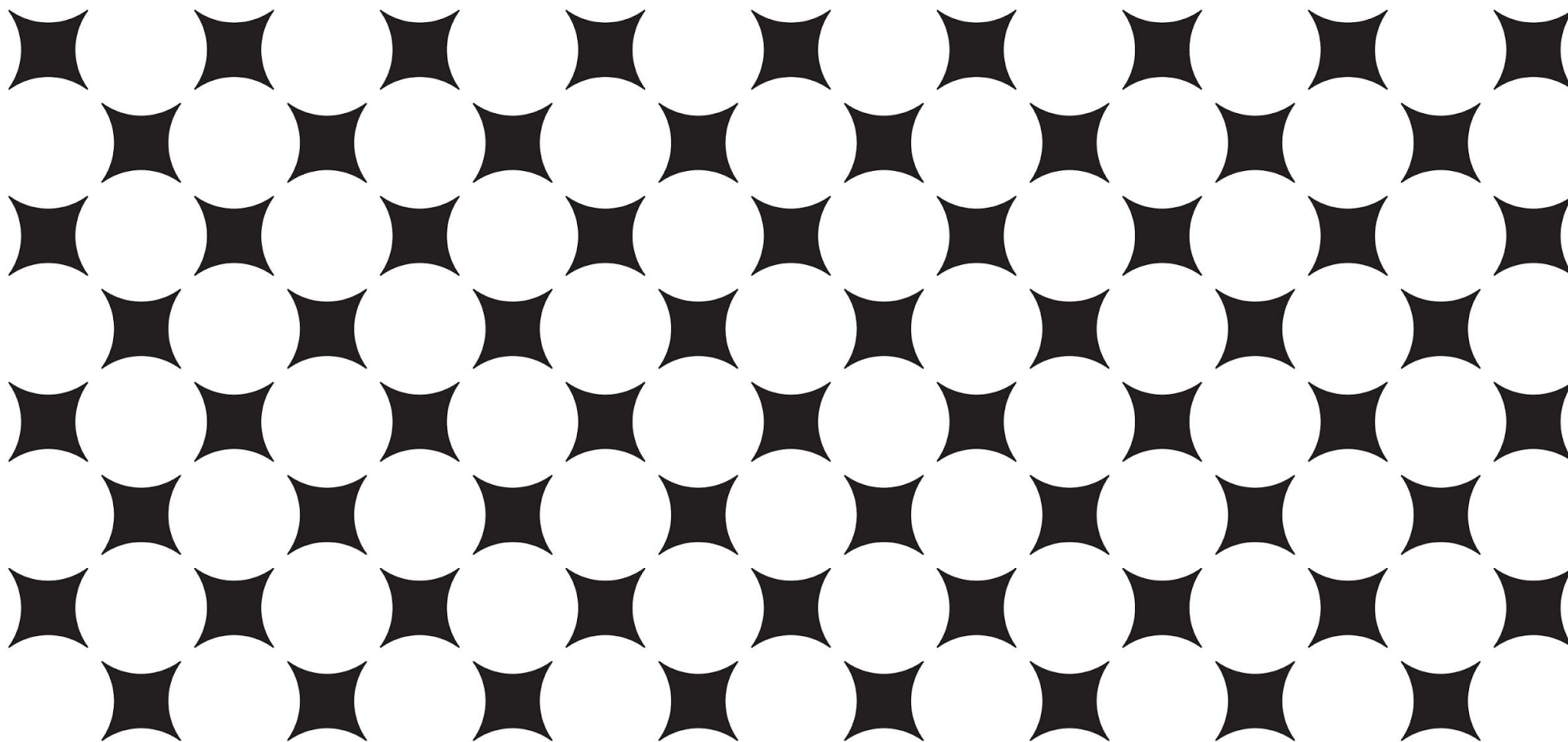
開催場所 Zoom webinarを用いた配信

説明会資料 2021年9月期第2四半期 決算説明資料（抜粋）

【添付資料】

1. 投資説明会において使用した資料

以上



2021年9月期 第2四半期 決算説明資料

HENNGE株式会社
(東証マザーズ:4475)

2021年5月12日

2021年9月期

(2020年10月～2021年9月)

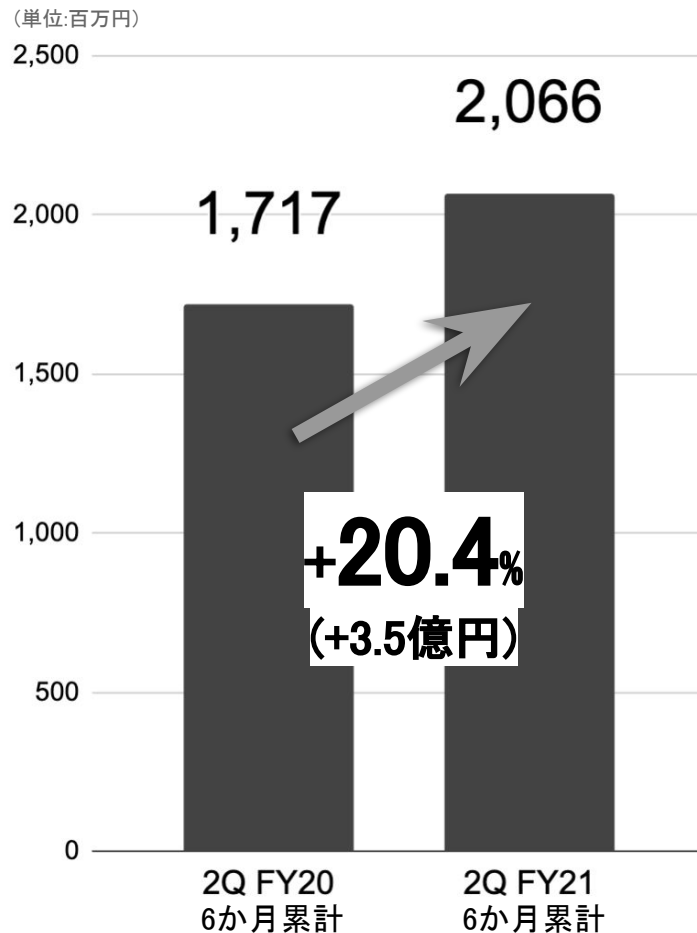
第2四半期決算 (業績)

連結売上高 (対前年同期比、6か月累計比較)

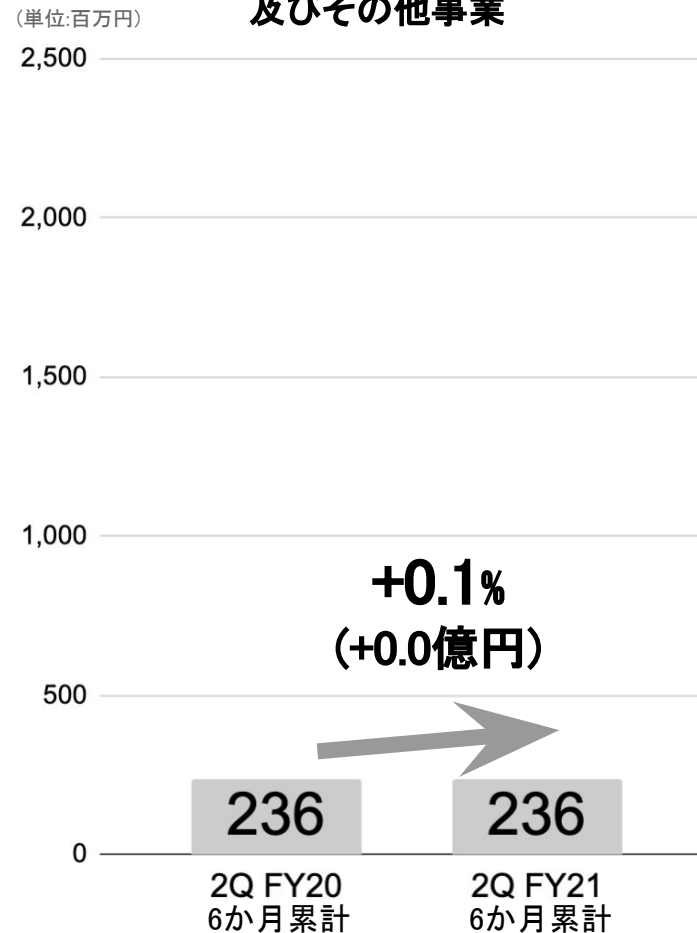
売上高は、前年同期比17.9%増の23.0億円

売上成長のドライバーとなるHENNGE Oneの売上高は同比20.4%増で成長

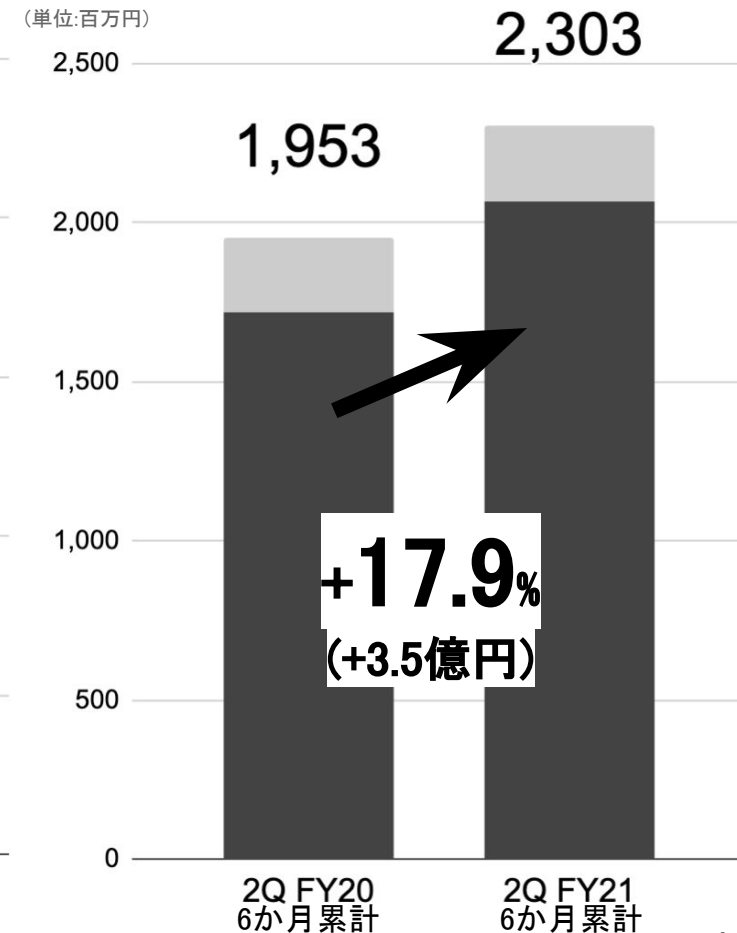
HENNGE One事業



プロフェッショナル・サービス
及びその他事業



全社合計



連結業績サマリー (対前年同期比、6か月累計比較)

(単位:百万円)	2Q FY20 6か月累計	2Q FY21 6か月累計	増減額	増減率 (%)	2020/11/13開示の 通期業績予想	進捗率 (%)
売上高	1,953	2,303	+350	+17.9%	4,841	47.6%
うちHENNGE One事業	1,717	2,066	+349	+20.4%	4,388	47.1%
うちプロフェッショナル・サービス 及びその他事業	236	236	+0	+0.1%	453	52.2%
売上原価	357	390	+33	+9.2%		
売上総利益 (売上総利益率)	1,596 (81.7%)	1,912 (83.1%)	+317	+19.8% (+1.3pt)		
販売費及び一般管理費	1,469	1,935	+466	+31.8%		
営業利益 (営業利益率)	127 (6.5%)	-23 -	-150	-	310 (6.4%)	-
経常利益	127	-20	-147	-	310	-
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	51 (2.6%)	-20 -	-72	-	193 (4.0%)	-

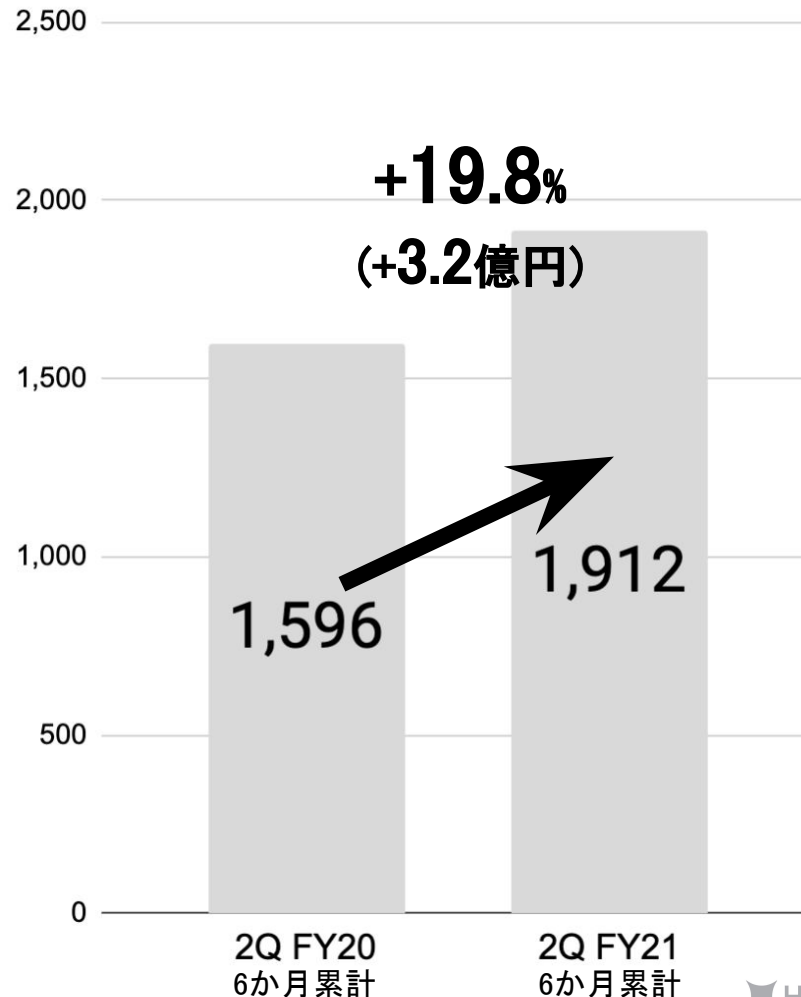
- 売上高は、前年同期比 **17.9%増**の**23.0億円**。HENNGE Oneの売上高は、同比 **20.4%増**の**20.7億円**。
- 販売費及び一般管理費は、同比 **31.8%増(4.7億円増)**の**19.4億円**。
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、同比 **72百万円減少**の**▲20百万円**。

売上総利益 (対前年同期比、6か月累計比較)

売上総利益は、前年同期比3.2億円増加の19.1億円

売上総利益率は、前年同期から1.3ポイント増の83.1%。依然として高い粗利率を維持

(単位:百万円)



(参考)

・HENNGE Oneの連携可能なクラウドサービス数

174サービス

(2021年3月末日現在)

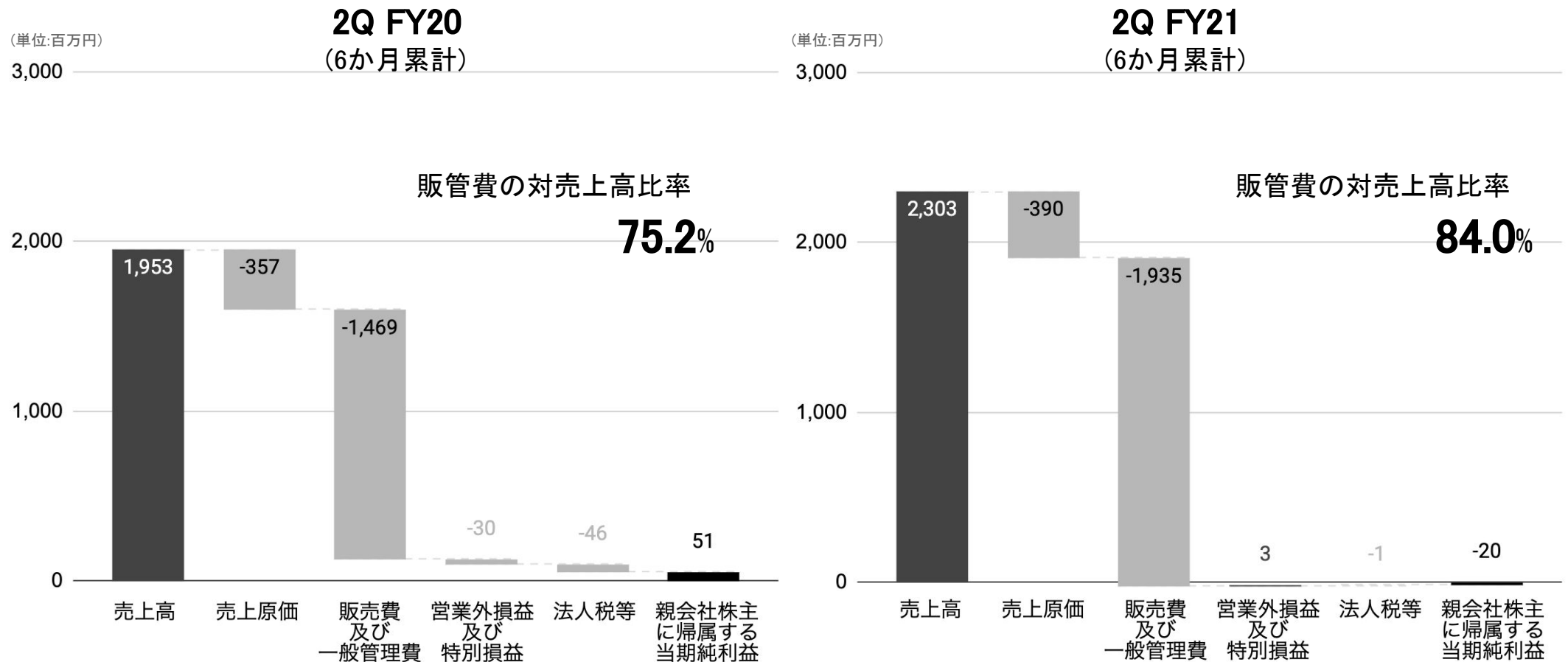
・HENNGE Oneのサービス稼働率

99.9%超

(2021年3月末日現在)

当期純利益 (対前年同期比、6か月累計比較)

当四半期に広告宣伝費を重点投下した結果、販管費率は前年同期比8.8pt増の84.0%
親会社株主に帰属する当期純利益は、同比72百万円の減収



営業費用の構造 (対前年同期比、6か月累計比較)



その他販管費のうち、引き続き採用費は増加いたしました。旅費交通費、接待交際費は新型コロナウイルス感染症の影響により依然として低い水準で推移し、前年同期中に計上したオフィス増床や上場に伴う一過性費用(約40百万円)の計上もなかったため、前年同期比で減少いたしました。

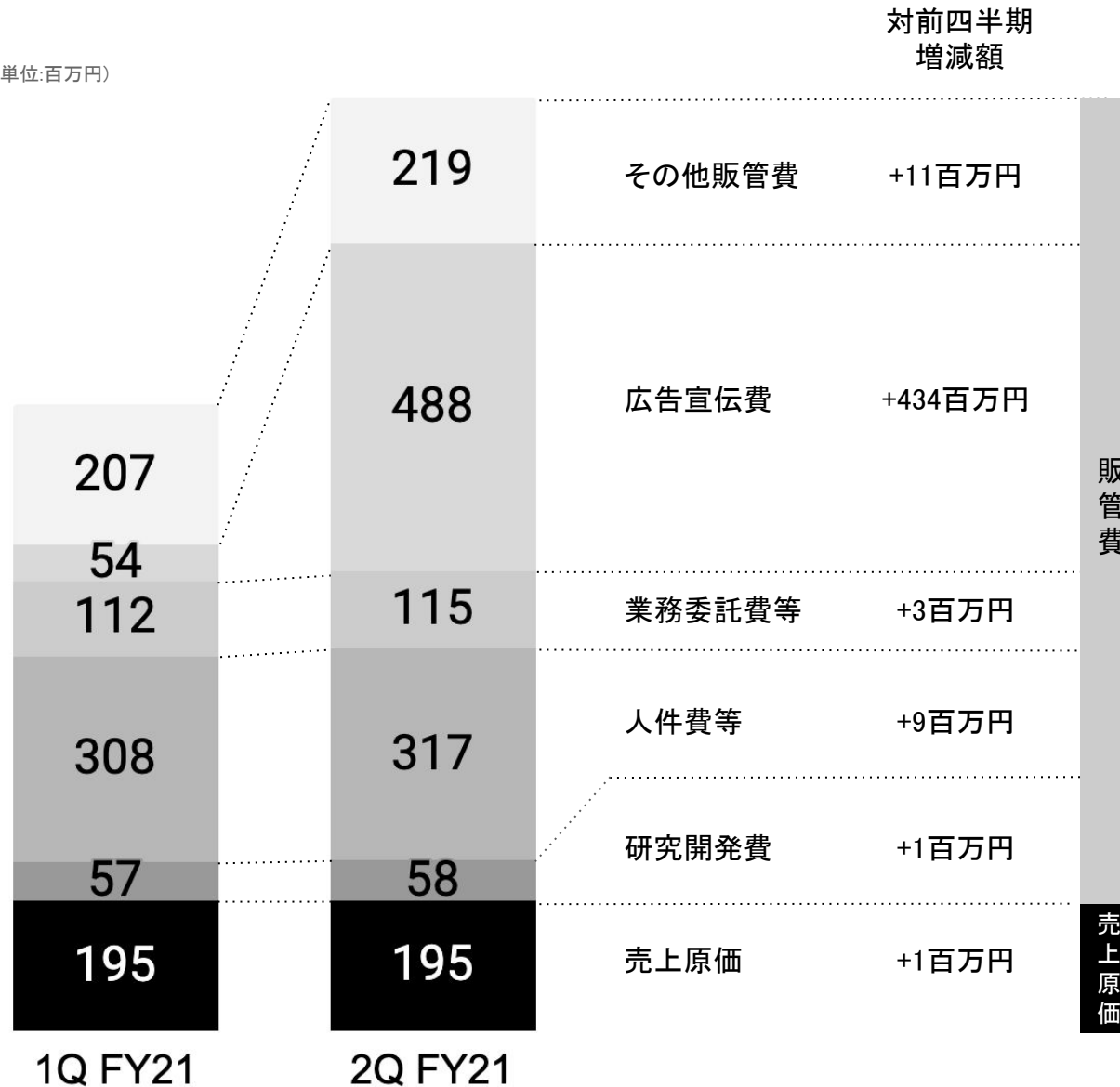
広告宣伝費は、HENNGE NOW!イベントとそれに付帯したTVCMやウェブ・交通広告を実施したことで、前年同期に比べ高い水準で推移いたしました。

業務委託費等は、引き続き抑制傾向にあります。

売上原価率は**16.9%**と低い水準を維持しており、顧客獲得コストを積極的に投下できる構造となっております。

営業費用の構造 (対前四半期比)

(単位:百万円)



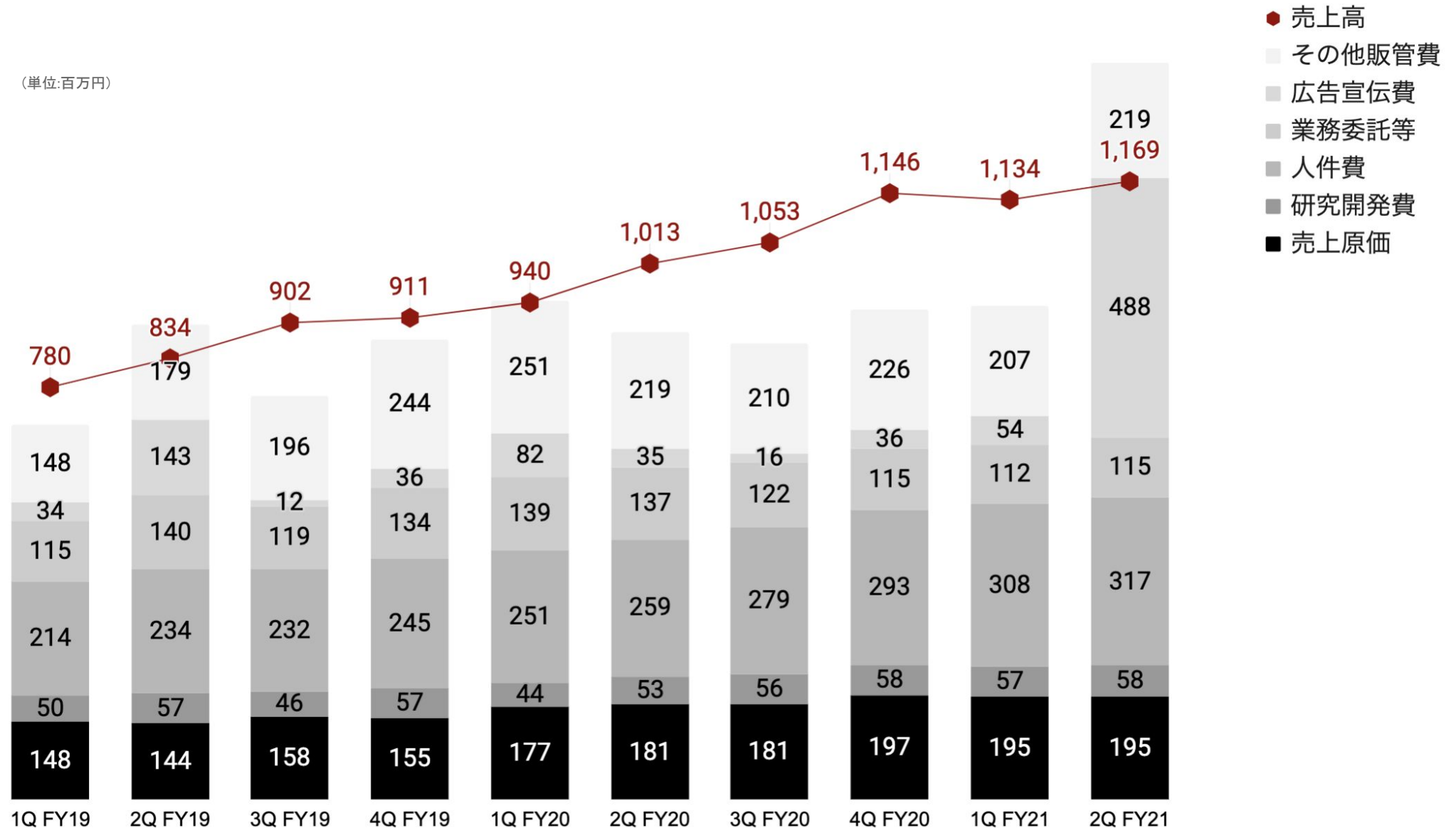
その他販管費は、前四半期比で採用費が増加したことなどにより、前四半期から増加いたしました。

広告宣伝費は、HENNGE NOW!イベントとそれに付帯したTVCMやウェブ・交通広告を実施したことで、前四半期に比べ大幅に増加いたしました。

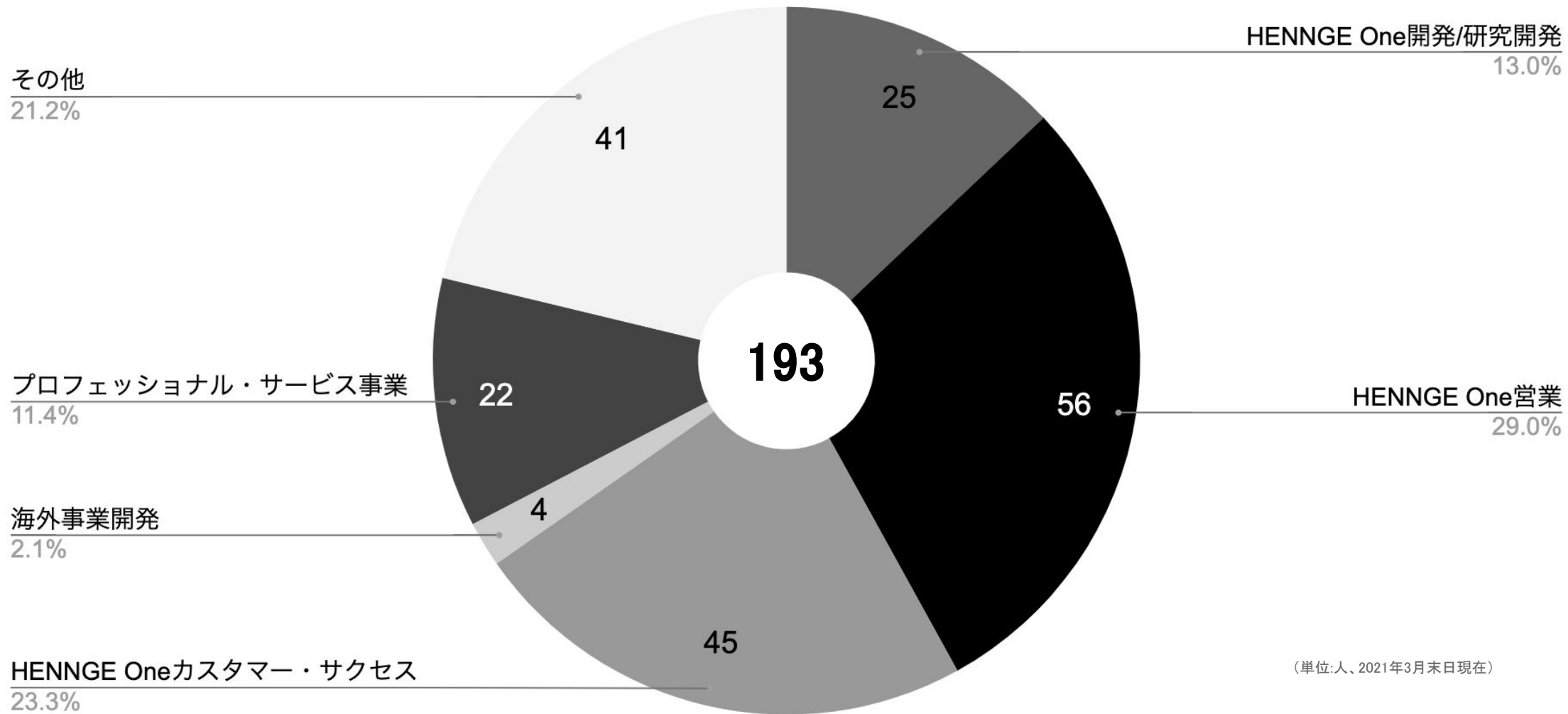
売上原価と研究開発費の合計は、HENNGE One売上高が堅調に増加したものの、当該事業の提供基盤として利用しているIaaSの利用効率の向上等により、前四半期から2百万円増加に留まりました。

売上高と営業費用の推移

(単位:百万円)

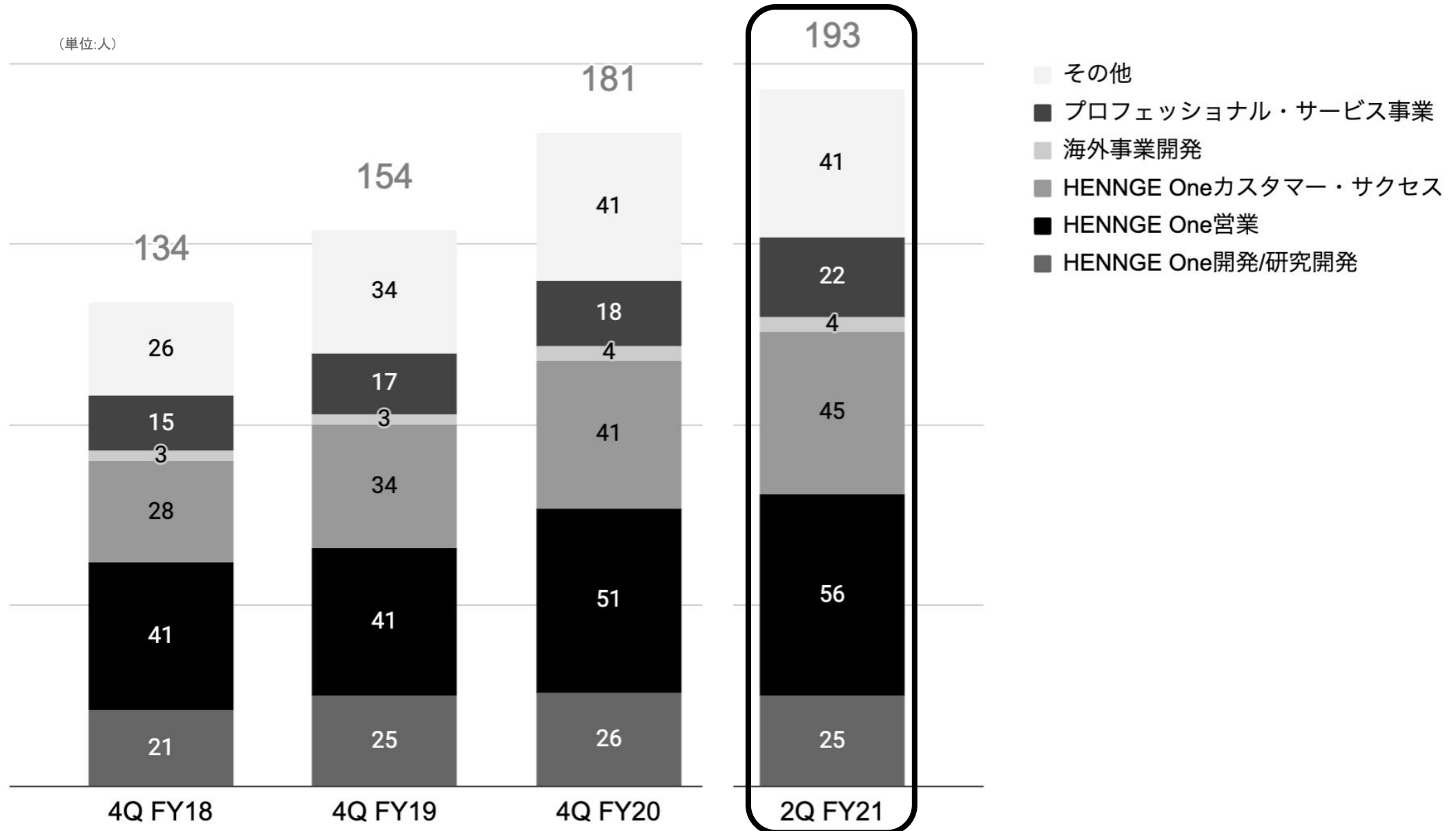


従業員(アルバイト含まず)の状況

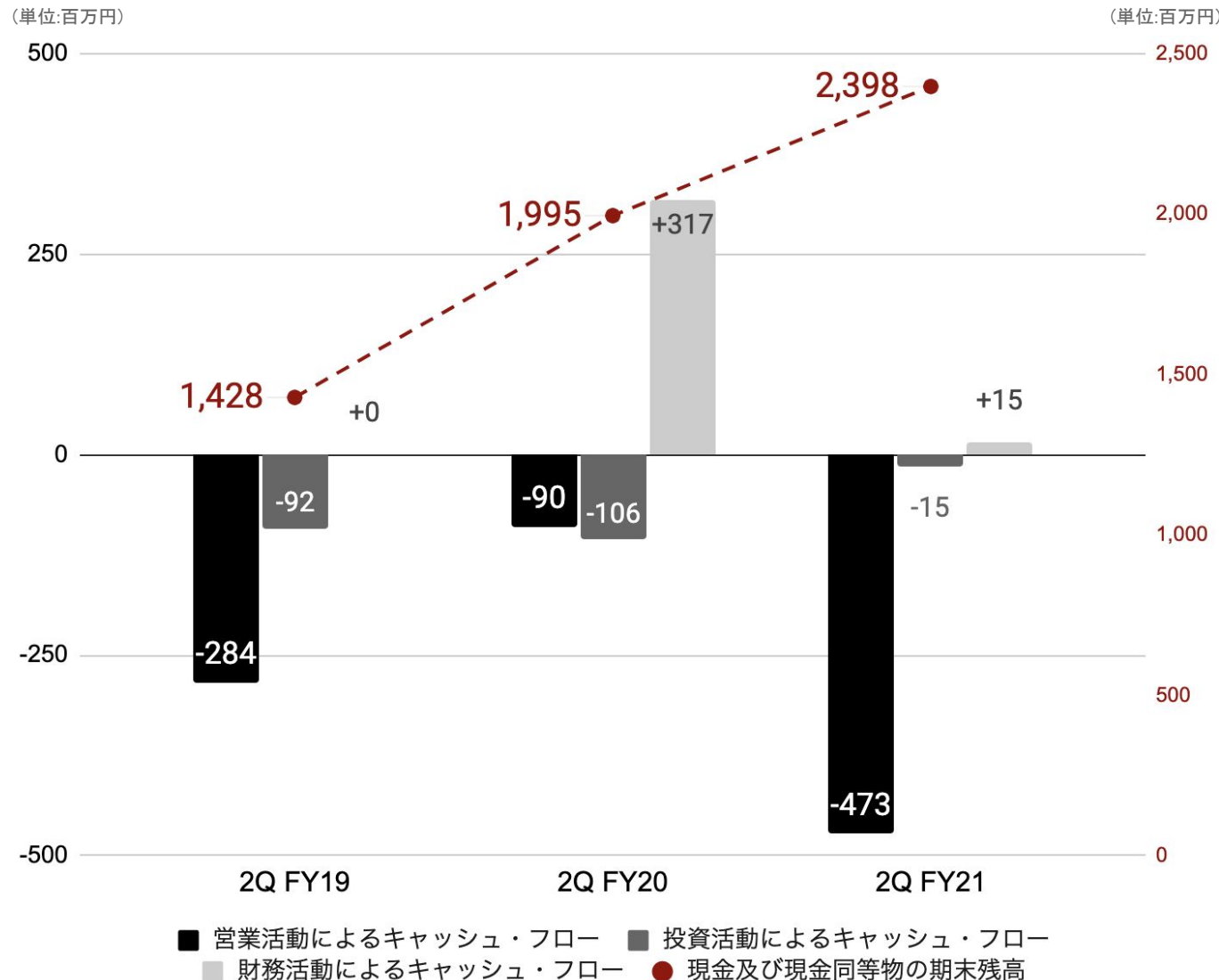


従業員数(アルバイト含まず)の推移

(単位:人)



キャッシュ・フローの状況 (対前年同期比、6か月累計比較)



営業キャッシュ・フロー

HENNGE OneサービスのIaaS関連費用の前払いや、HENNGE NOW! イベント等の広告宣伝費の支払いがあったことにより、4.7億円のマイナスとなりました。

投資キャッシュ・フロー

有形固定資産の購入等により、0.2億円のマイナスとなりました。

財務キャッシュ・フロー

SO行使による資本金の増加により、0.2億円のプラスとなりました。

2021年9月期

(2020年10月～2021年9月)

第2四半期決算 (事業)

事業トピックス

- 広告・イベント

- 各種オンラインイベントへの出展、共催、登壇等 (2021年1月～3月)
digital FITなど
- 大規模デジタルイベント HENNGE NOW!の開催 (2021年2月)
2021年2月15日から6日間にわたり、40社以上の企業、自治体や教育機関にご登壇いただき、DX、SaaS、セキュリティ、教育/自治体のデジタル化などをテーマに、変化と挑戦を実践する50超のセッションをオンラインで開催いたしました。
- HENNGE NOW!に付帯したTVCMやウェブ・交通広告の実施 (2021年1月～2月)

- その他

- CHROMO(クロモ)の新機能として写真共有サービスをリリース (2021年1月)
- TOYOTA TSUSHO SYSTEMS (THAILAND) Co., Ltd.との協業強化 (2021年2月)

HENNGE NOW!とそれに付帯した広告宣伝活動

当四半期では、大型デジタルイベントHENNGE NOW!を開催しました。約4.9億円の広告宣伝費を投下し、イベント開催費や集客を目的としたTVCM、交通・ウェブ広告等の積極的な広告宣伝活動を行いました。HENNGE NOW!の来訪者数は1万人超となりました。



参考: 2019年11月開催のHENNGE NOW!イベント(物理的な開催)の来場者数 約1,149人

HENNGE NOW! 詳細

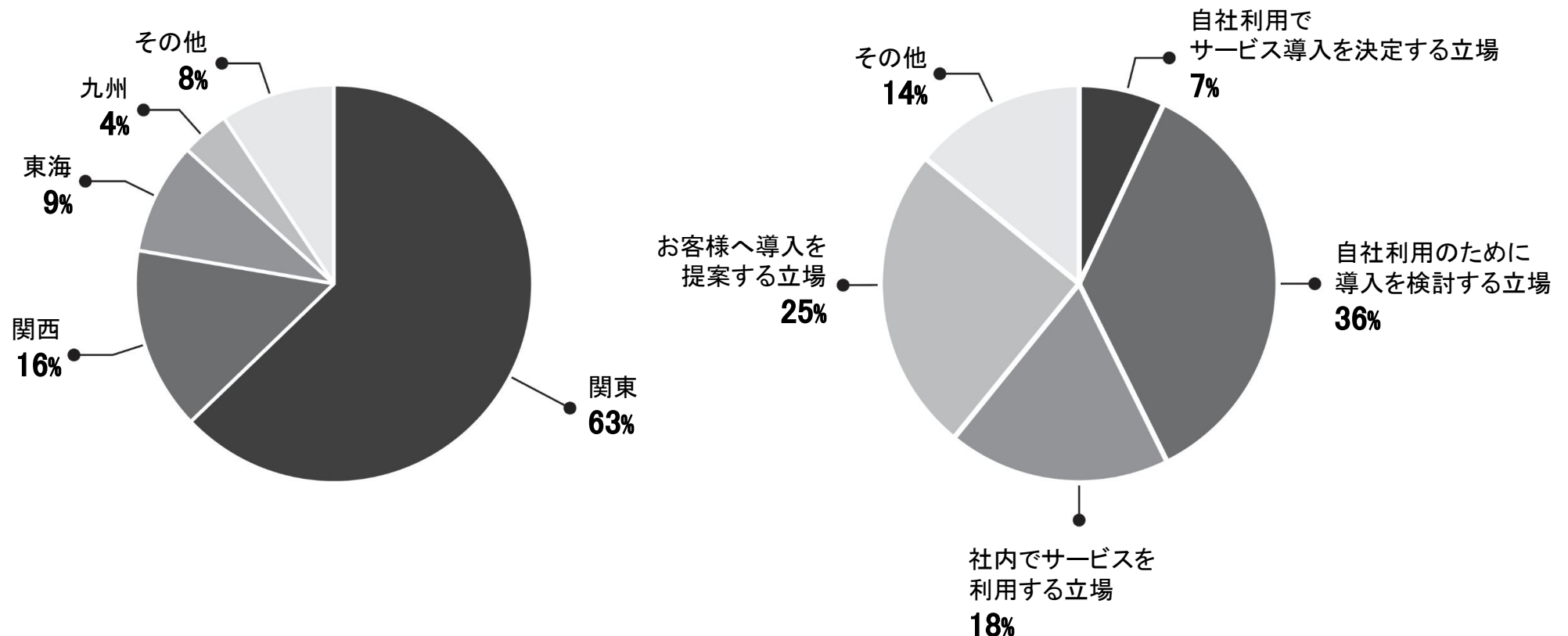


コマーシャル動画



HENNGE NOW!参加者の属性

積極的な広告宣伝の結果、クラウド導入を検討している全国の企業様、およびパートナー企業様に幅広くリーチできたと考えております。多くの企業様に当社サービスを知っていただき導入していただくことで、企業のクラウド化を推進して参ります。



2021年9月期

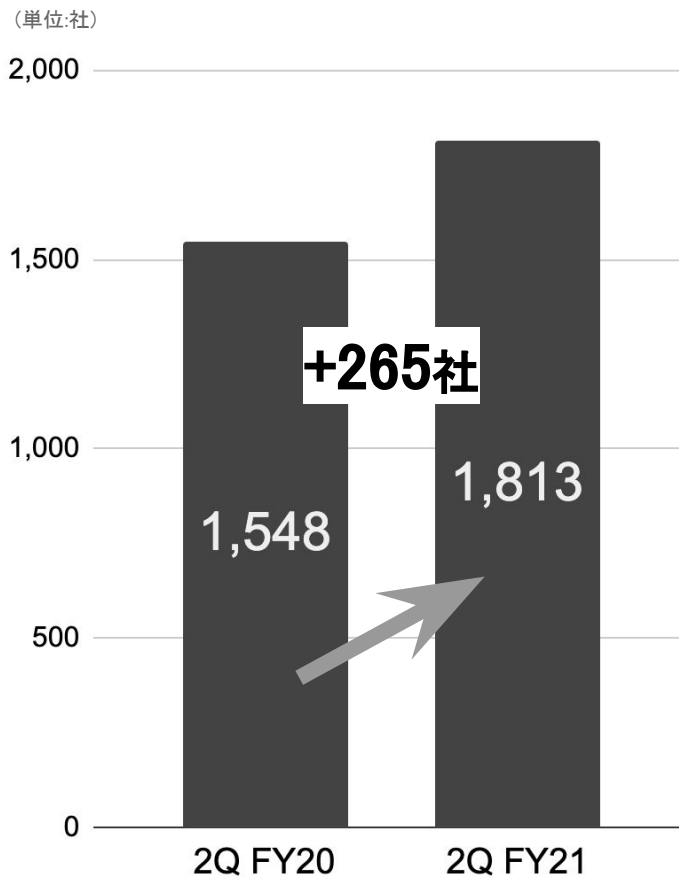
(2020年10月～2021年9月)

第2四半期決算 (KPI)

HENNGE One KPI (対前年同期末比)

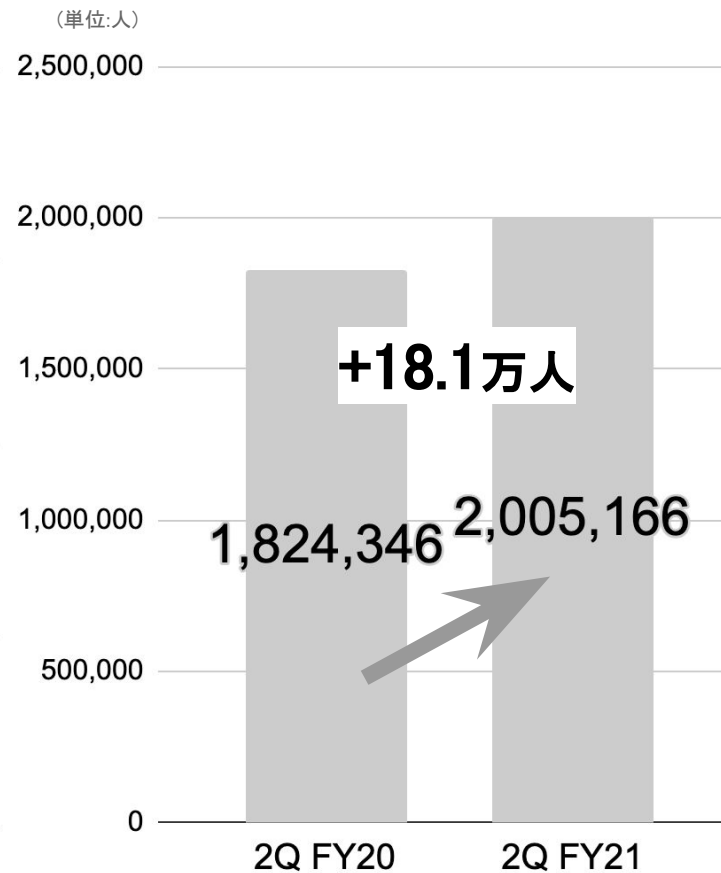
HENNGE One契約社数

前年同期比 **17.1%** 増
(2021年3月末日現在)



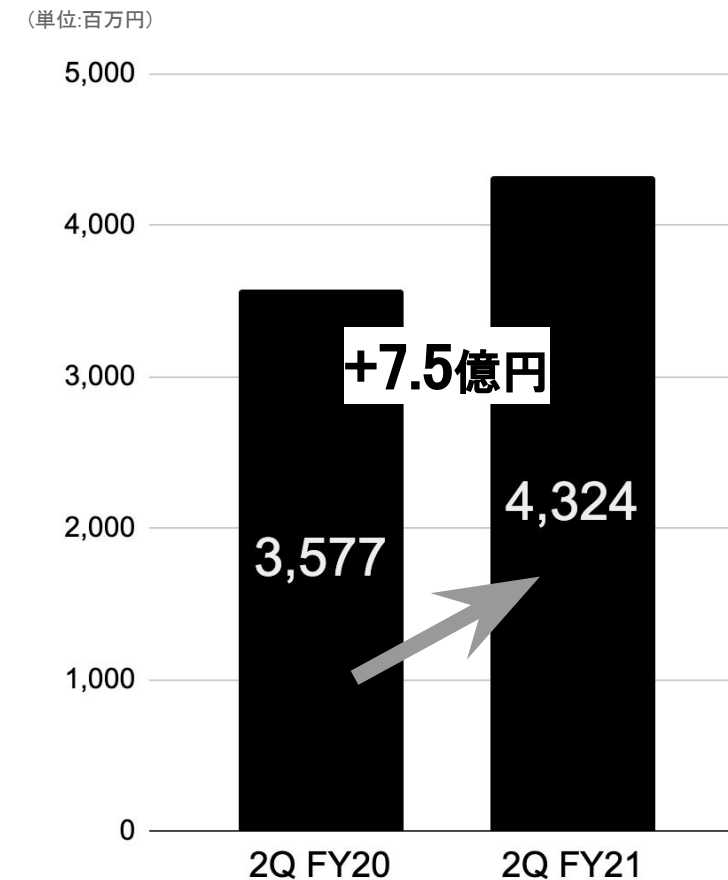
HENNGE One契約ユーザー数

同比 **9.9%** 増
(2021年3月末日現在)



HENNGE One ARR

同比 **20.9%** 増
(2021年3月末日現在)



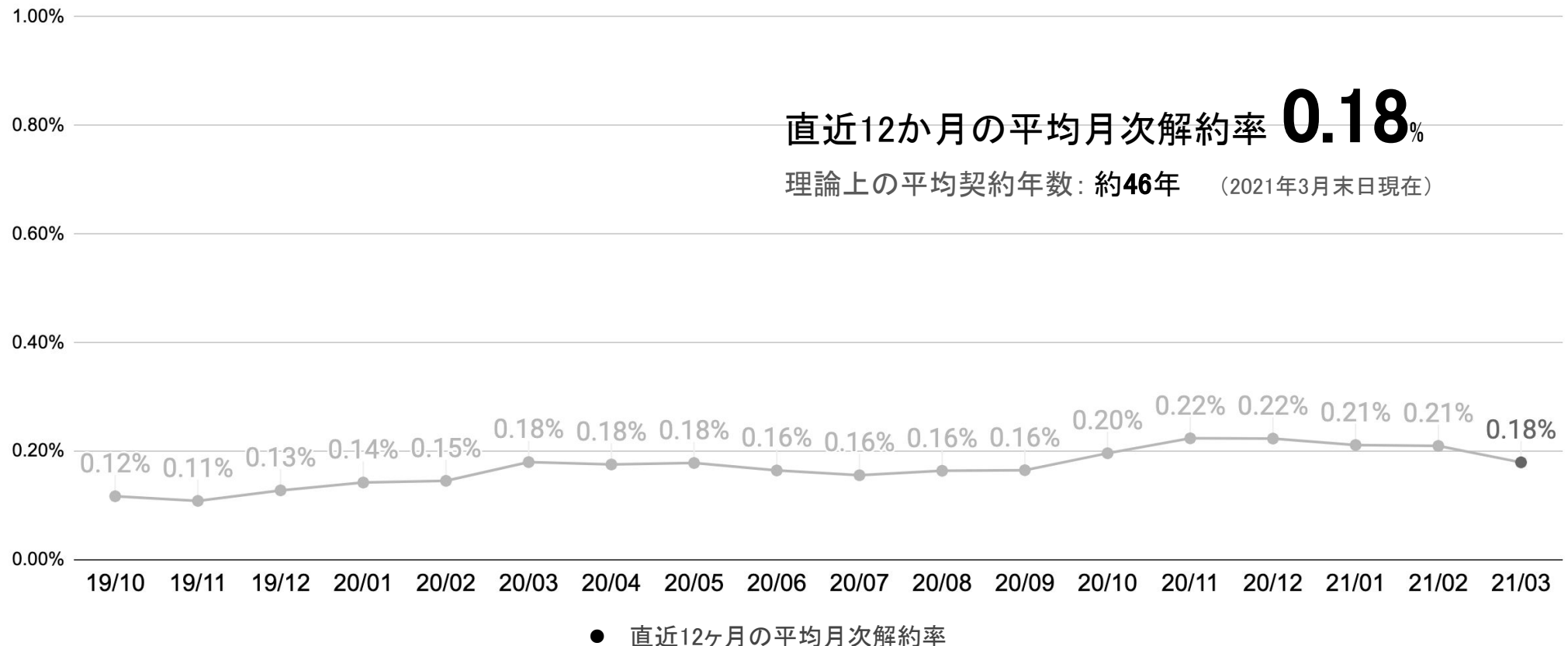
HENNGE One KPIのハイライト (対前期末比)

1. HENNGE Oneの直近12か月の平均月次解約率は、前期末(2020年9月期末)から**0.01pt上昇**の**0.18%**。引き続き、低解約率を維持しております。
2. HENNGE Oneの契約社数は、前期末から**146社増加の1,813社**、
HENNGE Oneのユーザ数は、前期末から**5.7万人増加の200.5万人**、
HENNGE OneのARRは、前期末から**4.15億円増加の43.24億円**。
引き続き、堅調な成長を実現しました。
3. HENNGE OneのARPUは、前期末から**150円増の2,156円**(1ユーザあたりの年間契約金額)。

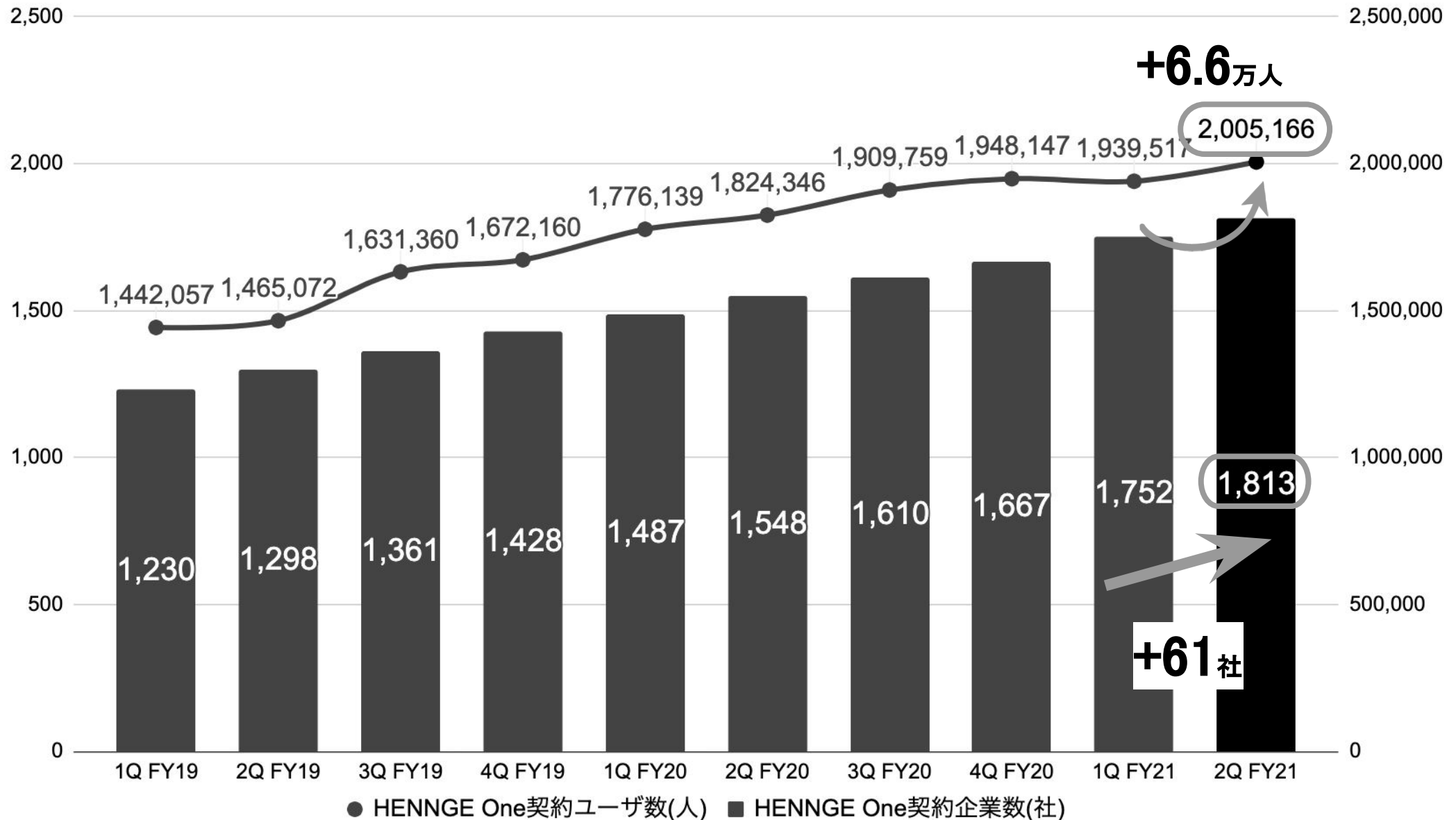
HENNGE One平均月次解約率の推移

前四半期末(2020年12月末)から0.04pt改善の0.18%
引き続き、低解約率による安定的で持続可能な成長モデルを維持しております。

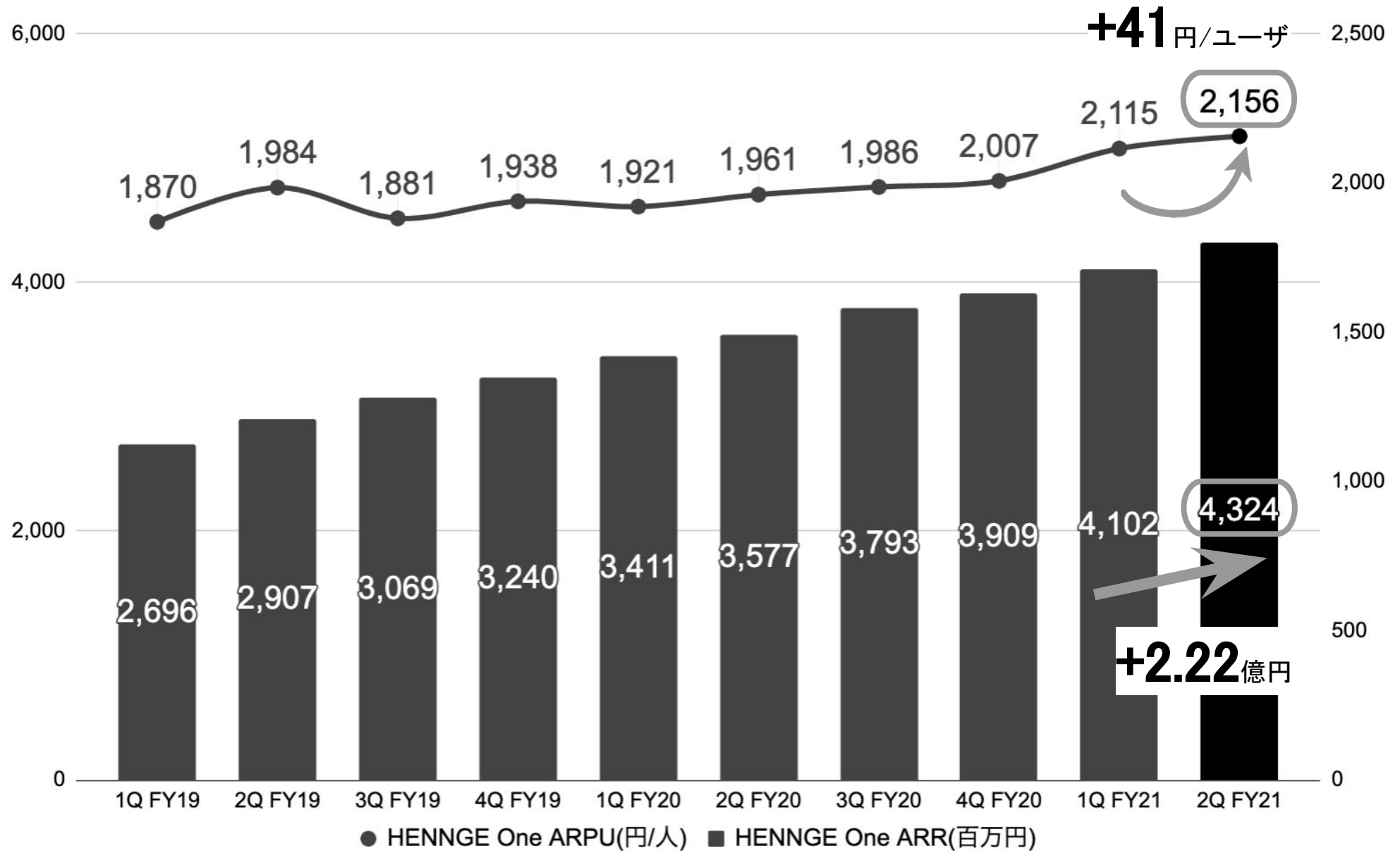
※サービス解約などによる契約金額の減少を元に算出される解約率(グロスレベニューチャーンレート)です。



HENNGE One契約企業数と契約ユーザ数の推移



HENNGE One ARRとARPUの推移



2021年9月期

(2020年10月～2021年9月)

通期業績見通しに 対する進捗

連結業績見通し(通期)

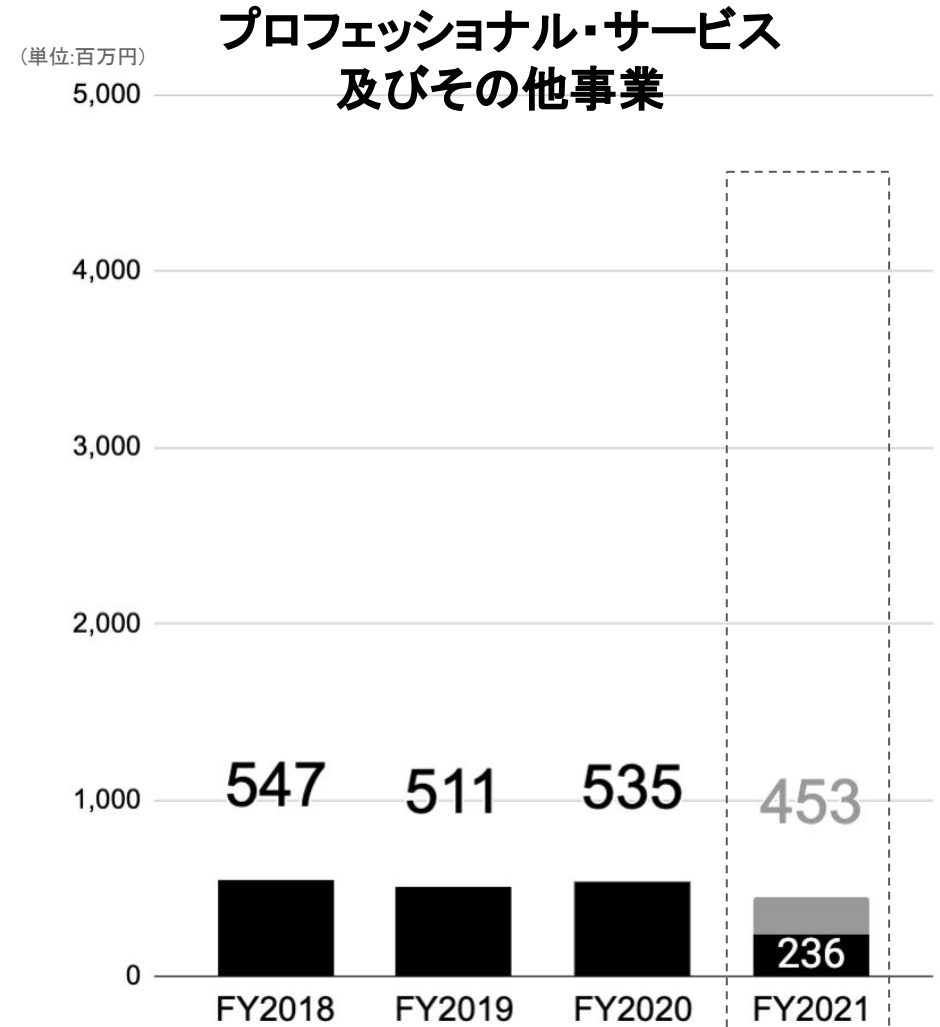
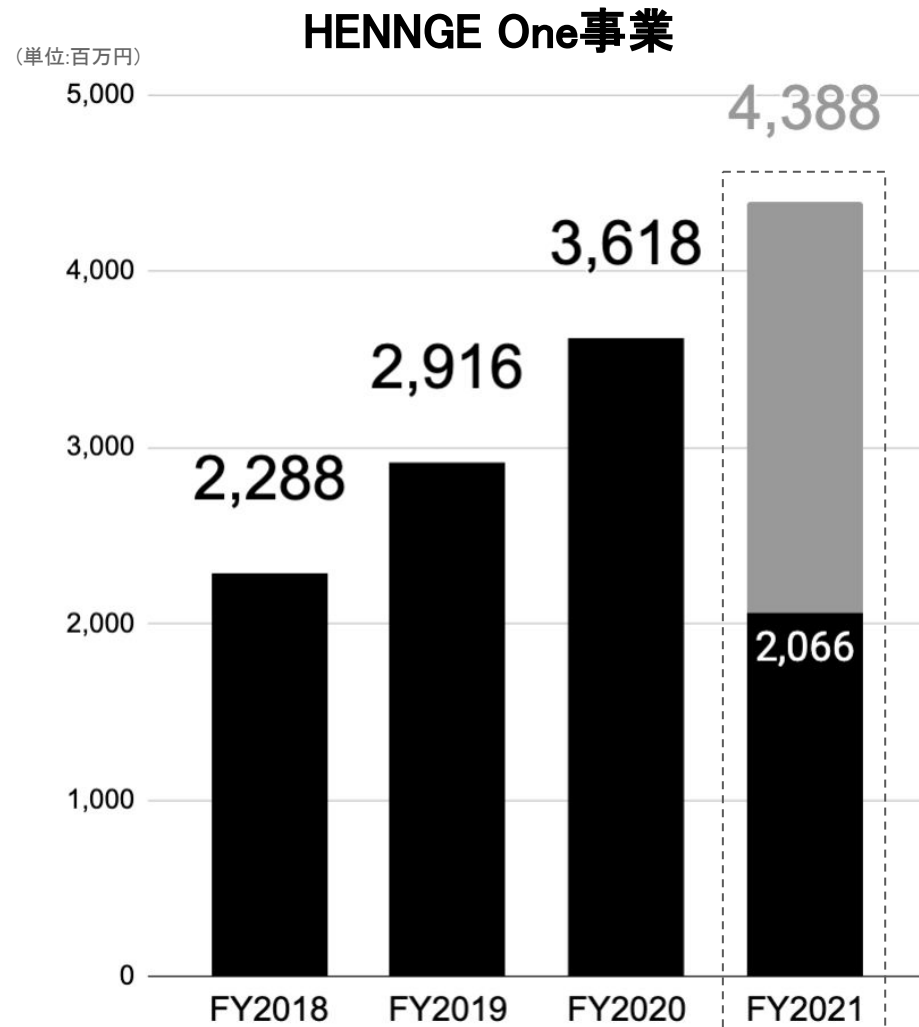
2021年9月期は、積極的なマーケティング投資を行い、ニューノーマル下で拡大する機会を捉えることで、HENNGE Oneの中期的なARR成長を加速します。

	FY2019 通期実績	FY2020 通期実績	FY2021 通期見通し (2020/11/13開示)	YoY	YoY (%)
(単位:百万円)					
売上高	3,427	4,153	4,841	+689	+16.6%
うちHENNGE One事業	2,916	3,618	4,388	+770	+21.3%
うちプロフェッショナル・サービス 及びその他事業	511	535	453	-82	-15.3%
営業費用	3,240	3,614	4,531	+917	+25.4%
営業利益 (営業利益率)	187 (5.5%)	539 (13.0%)	310 (6.4%)	-229	-42.4% (-6.6pt)
経常利益	178	535	310	-225	-42.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	110 (3.2%)	355 (8.5%)	193 (4.0%)	-162	-45.6% (-4.6pt)

1. 当社グループの成長ドライバーであるHENNGE One事業の売上高は、前年比 **21.3%増**、プロフェッショナル・サービス及びその他事業は、同比 **15.3%減**の見通し。
2. 売上高は、前年比 **16.6%増**、営業利益は、同比 **42.4%減**となる見通し。

連結売上高の推移

HENNGE One事業の売上高は、通期見通しに対して47.1%の進捗となりました。

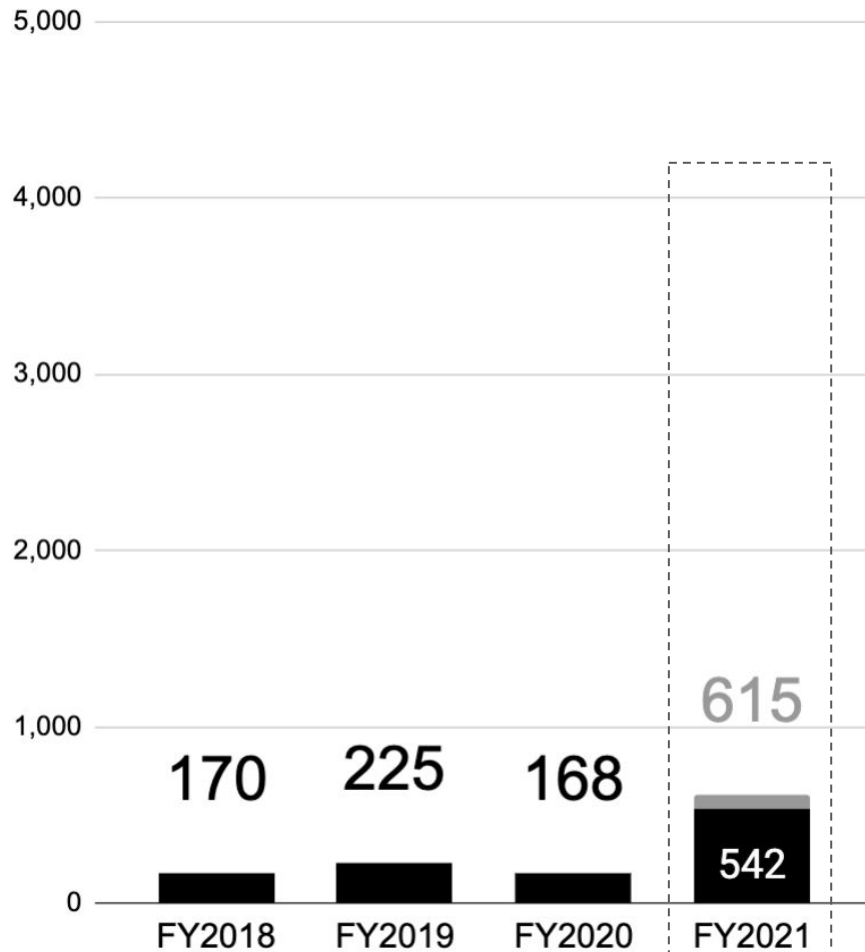


営業費用(売上原価+販管費)の進捗

広告宣伝費は、通期見通しに対して88.1%の進捗となりました。

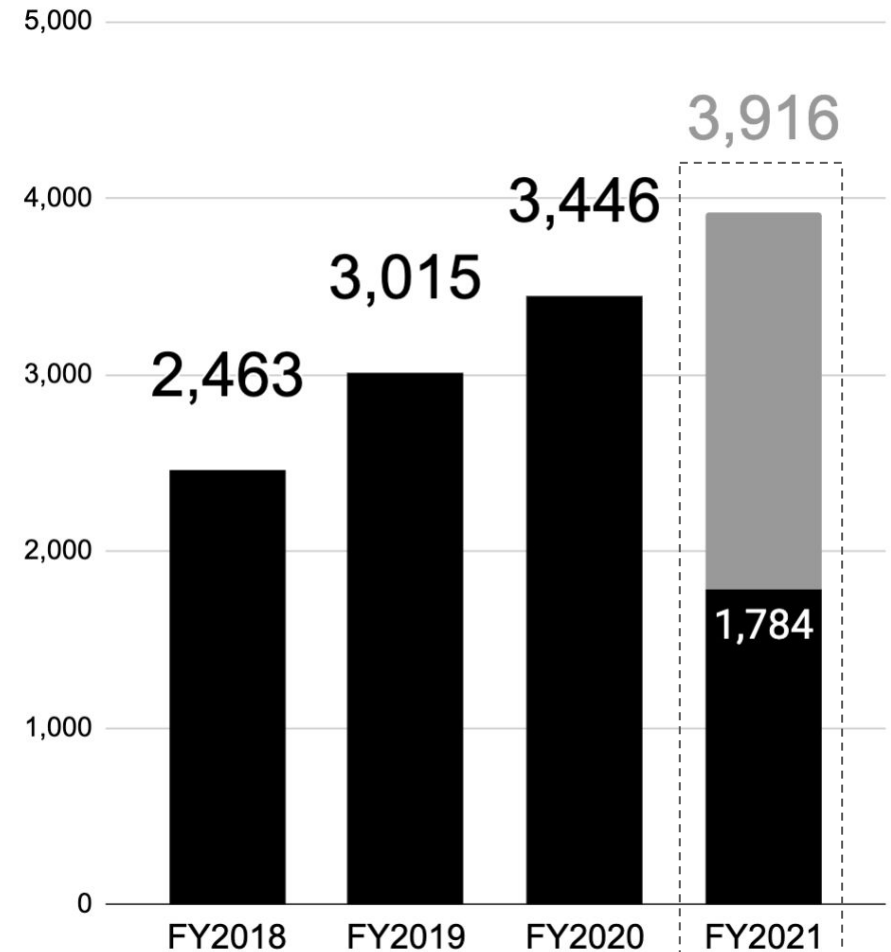
広告宣伝費

(単位:百万円)



広告宣伝費を除いた営業費用

(単位:百万円)



免責事項

本書には、当社グループに関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。

別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。

当社グループは、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。

当社グループ以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しております。

本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売りつけの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下、「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。



HENNGE